

groupC	顧問	神代 雅晴 氏	産業医科大学名誉教授(人間工学研究室) (株) エルゴマ研究所代表取締役 日本予防医学協会 前理事長
--------	----	---------	--

<弁護士>

五木田 彬 氏 (五木田・三浦法律事務所)

<税理士>

高梨 純 氏 (高梨税理士事務所)

<相談役>

奈良 勲 氏、福田 修 氏

4. 委員会の設置および委員長の任命について	(斉藤会長)	承認
<p>委員会の設置および委員長の任命について審議がなされ、原案通り承認された。</p> <p><常設委員会> (任期 2025年度定時総会まで)</p> <p>倫理委員会 : 金子 操 (栃木県理学療法士会) (懲戒委員会 : 倫理委員会委員長 (懲戒規定第5条))</p> <p>表彰委員会 : 増田 崇 (奈良県理学療法士会)</p> <p>組織・規則等検証委員会 : 金田 嘉清 (愛知県理学療法士会)</p> <p>理学療法士労働環境委員会 : 山本 克己 (兵庫県理学療法士会)</p> <p><諮問委員会> (任期 2024年度定時総会まで)</p> <p>役員選挙制度検討委員会 : 藤澤 宏幸 (理事)</p> <p>新組織体制検討委員会 : 谷口 千明 (常務理事)</p> <p>総合理学療法士制度検討委員会 : 白石 浩 (常務理事)</p> <p>管理者研修制度検討委員会 : 松井 一人 (理事)</p> <p>理学療法士版 EPOC 検討委員会 : 長谷川 大悟 (理事)</p>		

5. 各種規程の改正案について	(大工谷専務理事)	承認・継続
<p>各種規程の改正案について審議がなされ、組織規則第3条(組織図)を除く内容について、総員賛成で承認された。組織規則第3条の組織図については、様々な意見を踏まえ、専務理事が修正案を提示することとなった。</p>		

6. 役員報酬等委員会への検討依頼について	(斉藤会長)	承認
<p>役員報酬等委員会への検討依頼について審議がなされ、原案通り承認された。</p> <p><理事会の意></p> <p>役員報酬について、役員報酬等の体系(種別、額、退任慰労金、常勤役員の報酬等以外の処遇等)を包括的に検討いただき、もし何らかの規程変更の必要性が生じる場合には2024年度定時総会へ発議が間に合うように、理事会に報告をいただくこと</p>		

7. 新入会員の承認について (斉藤会長、大工谷副会長、吉井副会長、佐々木副会長) 承認

2023年4月2日～2023年5月15日の間、新たに申請をした正会員962名、賛助会員入会1社の入会について承認された。また、復会者391名、休会者207名、退会者152名であったことが併せて報告された。

8. 2023（令和5）年度役員報酬額（理事）の決定について (斉藤会長)

2023（令和5）年度役員報酬額（理事）の決定について審議がなされ、原案通り承認された。

■役員報酬（月額）

常勤	会長	125.00万円
常勤	副会長	113.75万円
常勤	常務理事	95.00万円
非常勤	副会長	16.00万円
非常勤	常務理事	12.00万円
非常勤	理事	2.50万円

II. 報告事項

(全 10 題)

1. 2023 年度 第 1 四半期職務執行状況報告	(業務執行理事)
2023 年 4 月~6 月までの第 1 四半期職務執行状況報告について報告された。	
2. 2023・2024 年度 事業別担当一覧の変更について	(斉藤会長)
2023・2024 年度 事業別担当一覧の変更について報告がなされた。	
<学会監事> 吉井 智晴	
3. 事務局報告について (5、6 月)	(大工谷専務理事)
事務局報告について (3 月) 報告された。	
4. 世界理学療法連盟総会・学会出張報告 (ドバイ)	(斉藤会長、大工谷副会長)
5 月 29 日から 6 月 4 日までドバイで開催された世界理学療法連盟総会・学会に加盟団体として参加した。期間中、国際的な業務を複数実施したので報告がなされた。	
5. 世界理学療法連盟 アジア西太平洋地区(AWP 地区) 総会参加報告	(斉藤会長、大工谷副会長)
6 月 17 日にオンラインで開催された、世界理学療法連盟 アジア西太平洋地区(AWP 地区) 総会参加報告について、報告がなされた。	
6. 常任理事会 会議報告	(大工谷専務理事)
常任理事会を開催したので、添付の通り報告する。	
2023 年 4 月 4 日開催常任理事会 議題	
・世界理学療法連盟 AWP 地区執行委員選挙立候補について	
・世界理学療法連盟の理事選挙立候補の支援について	
・日本小児リハビリテーション医学会 広報委員会への委員推薦について	
・第 5 回 CBID 学会・台湾全国学会参加に関する出張報告	
2023 年 4 月 11 日開催常任理事会 議題	
・世界理学療法連盟新規加盟申請(北マケドニア及びシエラレオネ)に関するオンライン投票について	
・自民党「リハビリテーションに関する小委員会」での本会からのプレゼンテーション準備状況について	
2023 年 4 月 18 日開催常任理事会 議題	
・世界理学療法連盟総会・学会 2023 ドバイにおける低所得国(カンボジア、スリランカ)への参加支援に	

ついて

- ・運動器の健康・日本協会理事会報告（スクールトレーナー制度）
- ・2024年度予算概算要求に向けての要望に関する作業スケジュールについて

2023年4月25日開催常任理事会 議題

- ・厚生労働省委託事業「介護ロボット等による生産性向上の取組に関する効果測定事業」実証委員会委員の推薦依頼について

2023年5月9日開催常任理事会 議題

- ・FFN Japan（Fragility Fracture Network Japan 日本脆弱性骨折ネットワーク）より教育委員会の委員推薦を依頼されたので、推薦者を検討いただきたい
- ・2023-2024年度常勤役員の公募について
- ・リハビリテーション専門職の認知症対応力向上に資する研修への名義共催について
- ・世界理学療法連盟 アジア西太平洋地区(World Physiotherapy - AWP)の執行委員会関連の会議報告
 - ・2024年度予算に関する概算要求要望の準備状況の報告

2023年5月16日開催常任理事会 議題

- ・WPT2025学会に関する世界理学療法連盟との打ち合わせについて
- ・第4回 アジア理学療法フォーラムの開催準備と地区理事選挙関連
- ・世界理学療法連盟総会 2023 ドバイ事前説明会について
- ・公益財団法人テクノエイド協会への理事推薦依頼への対応について

2023年5月23日開催常任理事会 議題

- ・カンボジア理学療法士協会と健康科学大学とのMoUについて
- ・台湾理学療法士協会とのMoUの更新について
- ・世界理学療法連盟会長選挙立候補者との面談結果と投票について
- ・世界理学療法連盟総会 2023 ドバイ議題について

2023年6月6日開催常任理事会 議題

- ・世界理学療法連盟地区理事選挙投票について
- ・世界理学療法連盟アジア・西太平洋(AWP)地区オンライン総会議題について
- ・世界理学療法連盟アジア・西太平洋（AWP）地区執行委員選挙投票について

7. 「2023年度第1回 JIMTEF 災害医療委員会」報告

(梶村 政司前理事)

「2023年度第1回 JIMTEF 災害医療委員会」の報告がなされた。

◇日 時：2023年5月19日（金）19-20時

◇場 所：WEB会議

◇内 容：2023年度のJIMTEF 災害医療研修の実施について

■ベーシックコース

- ・開催日程：2023年7月と10月（それぞれ履修期間1か月程度で設定）

■アドバンスコース

- ・開催日程：9月17-18日、11月4-5日（、12月16-17日）（予定）

- ・開催場所：関西、関東（それぞれ 1 回ずつ）
- ・対象人数：計 150 人（2 回に分散して参加を想定）
- ・内 容：2022 年度実施内容から大きな変更なし

■スキルアップコース

- ・開催日程：2 月 3-4 日（予定）

8. 第 60 回日本理学療法学会の準備スケジュールについて

（白石常務理事）

第 60 回日本理学療法学会の準備スケジュールについて報告がなされた。

【予定スケジュール】

- ・常任理事会（2023 年 10 月）で企画等の協議、
- ・理事懇談会（2024 年 1 月）で企画、予算案の協議
- ・理事会（2024 年 3 月）で企画、予算案の審議

なお、斉藤会長が選定されたことを踏まえ、2023 年 4 月の理事会に議題提出し、ご協議いただいた通り、大会長を斉藤会長、準備委員長を佐々木副会長の体制とし、準備委員会の詳細については後日理事会に報告する。

9. 2023（令和 5）年度役員報酬額（監事）の決定について

（太田監事、櫻田監事、辺土名監事）

2023（令和 5）年度役員報酬額（監事）の決定について報告がなされた。

■役員報酬（月額）

- 監事（業務運営に精通） 9.00 万円
- 監事（会計運営に精通） 20.00 万円

10. 専務理事の要件等について

（斉藤会長）

専務理事の要件等について報告がなされた。

2023 年 6 月 21 日に開催した臨時理事会において、定款第 19 条第 2 項で「1 人を専務理事」とすると定められており、また、組織規則第 17 条第 3 項で「専務理事職が空席の場合は、副会長の内 1 名が専務理事職を兼ねることができる」とされているため、副会長である大工谷氏を副会長兼専務理事として提案し、承認いただいた。

一方、非常勤の副会長が専務理事を兼任することに関する監事のご懸念を踏まえ、常勤理事でない者が専務理事として務める点について、過去の経緯等を整理したので報告する。

なお、専務理事を含めた職位の要件などを改めて見直すとともに、規程全体の整備を専務理事に指示した。

過去の専務理事体制以下に専務理事体制についての要約を記す。

- ・副会長の内 1 名を専務理事とするための組織規則の改正（副会長の職務）

（2015 年 3、4 月理事会）

- ・専務理事制の導入とそれに伴う役員報酬等一覧の改正（2016 年定時総会）ここでは、専務理事は常勤が望ましいという当時の執行部の意向から、非常勤報酬は設定せず

【過去の専務理事（敬称略）】

2015年4月：斉藤（非常勤副会長*兼務）（役員改選、組織規則改正）

2016年6月：斉藤（非常勤副会長*兼務）（定款改正）

2017年6月：斉藤（非常勤副会長*兼務）（役員改選）

2018年6月：森本（非常勤副会長*兼務）（役員交代）

2019年6月：不在（役員改選、候補者が理事会で選任されず保留として先送り）

2019年10月：大工谷（常勤**）（理事会承認）

2021年4月：斉藤（常勤副会長兼務）（前任者の転職のため）

2021年6月：湯元（常勤）（役員改選）

2023年6月：大工谷（非常勤副会長兼務）

*：非常勤専従理事として週あたり複数回を協会事務局で従事